

万事快調 (1972)

TOUT VA BIEN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス／イタリア

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1996/07/20

公開情報 広瀬プロダクション

【解説】

冒頭、画面がオフのままに流れてくる男女のやり取りがおかしい。映画を作るには資金が要り、スターを雇うのがその調達には手っ取り早い。モンタンとフォンダは物語がなければ引き受けまい。物語？普通は愛の物語ね……。ジャーナリストのフォンダがCM監督の夫のモンタンをとまってスト中の食肉工場を取材で訪れたり、学生ストの弾圧、TVの世界で理想に反する取材に憤懣やる方ない妻と、売らんかなのCMづくりに辟易としながらもプロに徹する夫の姿などを描いているのは、この主演者と監督それぞれが最も政治づいていた時分の作品だからだ。やがて唐突にスーパー・マーケットの様子をゆったりした横移動でじっくり写し出し、この作品は終わる。人間の生産と消費、その間に横たわる流通（メディア）の構造を描きたかった、とゴダールは言う。そうした直截な風刺はやがて彼の映画から消えてゆくが、映画を壊すことで映画そのものに近づけていくほかないという諦念そのものは変わっていない。ともあれ、前段のストのスラップスティックな描写は実に楽しい。

【クレジット】

監督	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
	ジャン＝ピエール・ゴラン	Jean-Pierre Gorin
	ジガ・ヴェルトフ集団	Groupe Dziga Vertov
製作	ジャン＝ピエール・ラッサム	Jean-Pierre Rassam
脚本	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
	ジャン＝ピエール・ゴラン	Jean-Pierre Gorin
撮影	アルマン・マルコ	Armand Marco
出演	ジェーン・フォンダ	Jane Fonda
	イヴ・モンタン	Yves Montand
	ヴィットリオ・カプリオーリ	Vittorio Caprioli